

〈抜粋〉



発行人 飛田常年 住所 蒲郡市緑町5-19 TEL 0533-68-1288 FAX 0533-68-1286 E-mail joenen@sk.aitai.ne.jp URL http://hidatsunetoshi.mie1.net/



1月



1月7日 新年交礼会 蒲郡商工会議所に於いて

- 1日(金) 元朝式 新春ラジオ体操のつどい 愛知県ホテル旅館生活衛生同業組合新年祝賀会 平成28年蒲郡警察感謝状贈呈式 蒲郡商工会議所新年交礼会 8日(金) 東三河市長・1郡町村会長を囲む新春懇談会 10日(日) 平成28年蒲郡市消防出初式 12日(火) 県政振興調査会 13日(水) 振興環境調査会 14日(木) 健康福祉・産業振興調査会 15日(金) 農林水産振興調査会 18日(月) 振興環境委員会県内調査 19日(火) 第1回政調会 21日(木) 第2回政調会 24日(日) 稲葉市長新春懇談会 25日(月) 振興環境委員会自民党県議団調査会 28日(木) 名港議会決算委員会 29日(金) 自民党蒲郡支部市議会ヘルスケア勉強会 31日(日) 大塚学区三字合同防災訓練 県議会一・二三次視察調査会

3月

- 1日(火) 2月定例会議 2日(水) 2月定例会議 3日(木) 2月定例会議 4日(金) 自民党議員総会 6日(日) 第33回蒲郡市福祉まつり 8日(火) 本会議 9日(水) 本会議 10日(木) 本会議 11日(金) 一斉委員会 12日(土) 豊川駐屯地首の祭典 13日(日) 蒲郡野球協会総会 14日(月) 名港議会総会 15日(火) 振興環境委員会 16日(水) 愛知県環境審議会 23日(水) 蒲郡相模同志会総会



3月24日 オテックス蒲郡工場竣工式 相模町民成に於いて

4月

- 3日(日) 平成28年度蒲郡市消防団指令交付式 4日(月) 第4回東三河政経塾 5日(火) 愛知県環境生活衛生同業組合蒲郡支部第59回通常総会 15日(金) 自民党議員総会 17日(日) 蒲郡市歯科医師会定時総会 18日(月) 県議会中国徐州市訪中団 19日(火) 蒲郡商工会議所青年部通常総会 21日(木) 第23回蒲郡市相模組合通常総会 22日(金) 平成28年度名豊道路建設推進協議会 豊川水系総合開発促進期成同盟 豊川用水二期事業促進協議会



4月29日 ハウステンボス歌劇団開演 ラグーナ蒲郡に於いて

5月



5月16日 あじさい祭り知事表敬訪問 愛知県公館に於いて

- 2日(月) 蒲郡市小中学校教職委員会並びに講演会 3日(火) 蒲郡漁業協同組合形原支所竹島支所合同水産まつり 8日(日) 市民体育大会総会 11日(水) 国道473号新ルート検討会議 13日(金) 蒲郡市手をつなぐ育成会 14日(土) 蒲郡青年会議所創立60周年記念式典 16日(月) 形原あじさいまつり 17日(火) 熱気球世界大会 18日(水) 平成28年度三河教育研究会定期総会 19日(木) 自民党議員総会 20日(金) 平成28年度蒲郡市観光協会定例代議員会 デンタルミーティング 24日(火) 蒲郡温室みかん出荷協議会 26日(木) 伊勢志摩サミット 27日(金) 国道23号蒲郡バイパス建設促進協議会 29日(日) 平成28年度オレンジ会の総会 30日(月) 全国みかん生産者協議会 31日(火) 一般社団法人愛知県食品衛生協会

6月



6月18日 自民党蒲郡支部定期大会 蒲郡市市民会館に於いて

- 3日(金) 蒲郡交通三団体総会 7日(火) 蒲郡市遺族会靖国神社参拝 8日(水) 平成28年度自民党連大会 12日(日) 蒲郡市身体障害者福祉協議会総会 14日(火) 産業労働委員会 15日(水) 酒井康行内閣府大臣政務官就任国政報告 16日(木) 6月定例会議 17日(金) 「ものづくり博2016in東三河」開場式 18日(土) 自民党蒲郡支部定期大会 20日(月) 6月定例会議 代表質問 21日(火) 6月定例会議 一般質問 22日(水) JA蒲郡市通常総代会 23日(木) 6月定例会議 一般質問 24日(金) 産業労働委員会 25日(土) 西大塚千尾地区基盤整備事業竣工式 27日(月) 産業労働委員会 28日(火) 平成28年度三河織維振興会 29日(水) 全国山村振興連盟愛知県支部総会

※その他に、各地区の運動会、神社祭礼、各種団体職域の総会等に参加させていただいています。

愛知県政の発展と県民福祉の向上へ 大村愛知県知事と共に！

残暑の候 皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より飛田常年の議員活動に際しまして、暖かいご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます

さて、平成28年度の県税収見込み額も1兆2千480億円と3年連続で1兆円を超すことができそうです。緩やかではありますが、確実に景気は回復に向かっています。アベノミクスはまだ道半ばであり、後戻りしてはなりません。

今夏の参議院議員選挙は自民・公明の連立与党が愛知選挙区で過半数を得て、安定政権を確保できるかの選挙でありました。そのことにより経済の安定成長が実現できるものと確信をします。今後の政府の手腕に期待し、ローカルアベノミクスを推進してまいります。

愛知県議会6月定例会も閉会し、今回「ラグーナ蒲郡周辺整備について」等、一般質問させていただきました。以下大村知事の答弁を含めて掲載させていただきます。

これからも、愛知県政発展並びに県民福祉の向上のため頑張る所存であります。皆様方の変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成28年 愛知県議会6月定例会 私の一般質問 (抜粋)

Q1. ラグーナ蒲郡地区及び周辺整備について

今年「海フェスタ東三河」「蒲郡港開港 50 周年」「みなとオアシスSea 級グルメ全国大会」が開催され、海陽ヨットハーバーの既存施設の改修や新たな施設整備に着手予定である。ラグーナ蒲郡地区のまちづくりにおける取組や海陽ヨットハーバーの整備について現在の状況と今後の予定について伺う。



壇上での質問



壇上での質問

(大村知事答弁要旨)

本県有数の観光施設が立地するラグーナ蒲郡地区においては、平成26年8月から民間企業であるラグーナテンボスによる運営が始まるなど、新たなステージに入っている。現在までに、民間の斬新なアイデアによる企画や質の高いサービスにより、確実に集客力を上げており、今後、さらなる賑わいの拠点として大いに期待できるため、本県としても、地域の活性化につながる企業活動を後押しできるよう、国道247号中央バイパスを来年秋までに全線開通させるなど、アクセスルートの改良や交差点の渋滞対策にしっかりと取り組んでいく。

加えて、海陽ヨットハーバーでは、さまざまな国際大会の開催を視野に入れた施設の充実を図っており、現在、来年の秋に開催されるセーリングワールドカップの招致活動を進めていく。

この招致により、愛知・蒲郡の魅力を広く世界に発信することができ、2026年開催を目指しているアジア競技大会を始めとする、今後の国際大会の招致・開催にも弾みがつくものと考えている。

今後も、ラグーナ蒲郡地区において、官民がさらなる連携を図り、観光・交流の拠点づくりに積極的に取り組むことにより、この地域のみならず、愛知県全体の活性化につなげていく。



大村知事 答弁

2月



2月14日 第32回三河湾健康マラソン 蒲郡市市民会館前に於いて

- 6日(土) 第35回農林水産祭り 7日(日) 稲葉市長新春懇談会 8日(月) 東三河地域私学関係者との懇談会 9日(火) 自民党県政振興調査会 私学振興議員連盟総会 10日(水) 振興環境委員会 県内調査 11日(木) 建国記念の日を考える蒲郡市民の集い 14日(日) 第32回三河湾健康マラソン 15日(月) 第3回東三河政経塾 オリンピックと地域活性化 17日(水) 県議会 三菱自動車岡崎工場視察 21日(日) 太田明宏前国土交通大臣を囲む懇談会 22日(月) 2月定例会議開会 農政・フラワー畜産・水産議員連盟総会 豊川用水二期事業促進協議会 23日(火) 議案説明会・山村離党振興議員連盟 24日(水) 議案説明会・土地改良議員連盟総会 25日(木) 議案説明会 26日(金) 議案説明会・看護議員連盟総会 28日(日) 小久保三夫氏叙勲祝賀式 29日(月) 平成27年度ロータリー表彰大塚中学同窓会入会式 蒲郡市農業経営士連絡協議会総会

編集後記

「ラグーナ蒲郡」が大きく変わり、これからの「観光立市蒲郡」にとって大変大きな希望が持てます。東三河の観光拠点だけでなく昨年「観光元年」と称した愛知県の観光の拠点という位置づけで考えていきたいと思ひます。これからも県民の皆様の負託に応えるべく、県政かわら版を通して情報をお伝えしてまいります。ぜひブログをご覧ください。ご意見ご要望をぜひお聞かせいただければ幸いです。また、蒲形公園西(緑町5-19)に事務所を開いています。お気軽にお立ち寄りください。

ひだ常年事務所

E-mail. joenen@sk.aitai.ne.jp URL. http://hidatsunetoshi.mie1.net/

〒443-0048 蒲郡市緑町5-19 TEL. 0533-68-1288 FAX. 0533-68-1286



A1-1 ラグーナ蒲郡地区整備について(市川建設部長答弁)

平成27年2月に設置された「まちづくり協議会」に県も参画し、本年4月には「まちづくり・開発コンセプト」を公表した。
このコンセプトでは、ラグーナ蒲郡地区を、「くらし・にぎわいゾーン」、「遊びゾーン」、「学びゾーン」の3つに区分し、それぞれのゾーンに対応した住宅や商業施設、教育施設等を集積することで、ラグーナ蒲郡にふさわしい質の高い都市空間の形成を図る。
現在、地区内において、本県が10月開通に向け、骨格となる道路の工事を進めており、必要に応じて、港湾計画等の土地利用を変更していく。



市川建設部長 答弁

A1-2 海陽ヨットハーバーの整備について(市川建設部長答弁)

来年7月にテザー級の世界選手権の開催が決定しており、既存クラブハウスのリニューアルと、新たな浮桟橋の設置、競技に参加するヨットのための計測施設や、競技に必要な資機材の保管ヤードの整備を完了し、新たに整備するクラブハウスは、来年秋の完成を目指す。
県としては、海陽ヨットハーバーの整備などを通じ、地元蒲郡市や民間企業と連携を図りながら、ラグーナ蒲郡地区のまちづくりコンセプトの実現に積極的に取り組んでいく。



本会議場に於いて



ラグーナ蒲郡

Q2. ラグーナ蒲郡地区へのアクセス道路について

名豊道路は、蒲郡バイパスの東部区間の全線開通について、また国道247号中央バイパスの全線開通の見通しと、ラグーナ蒲郡地区の入り口付近について、国道23号からラグーナ蒲郡地区へ進入する交差点が必要である。

ラグーナ蒲郡地区から北部方面へのアクセス道路としては、都市計画道路大塚金野線と、その先には都市計画道路金野御油線が計画されている。この2つの道路は未整備であるが、繋がれば豊川市中心部方面への有効なアクセス道路となる。名豊道路蒲郡バイパス東部区間、国道247号中央バイパス、及びラグーナ蒲郡地区への入り口対策について、現在の状況及び今後の予定を伺う。

A2-1 名豊道路蒲郡バイパスの東部区間について(市川建設部長答弁)

蒲郡市内では、9割以上の用地が取得済で、豊川市内では、8割弱となっており、用地取得の終り次第順次、工事に着手し、国坂トンネルについては、本年2月に工事が発注され、今年の秋頃には掘削工事に着手予定で、豊川市内に残る豊沢トンネルも、年度内には工事が発注予定である。また、橋梁工事も順次進められており、県として一日も早く開通できるよう、国に働きかけていく。

A2-2 国道247号中央バイパスについて(市川建設部長答弁)

昨年度、本線の用地取得がすべて完了し、今年度は、東海道新幹線との交差部や市道との交差点など、できるだけ早期の全線開通を目指す。

A2-3 ラグーナ蒲郡地区の入口対策について(市川建設部長答弁)

国道23号からラグーナ蒲郡地区への入口は「大塚鎌倉」交差点から、新たな進入路を設け、国道23号との交差点改良計画について、公安委員会と協議を進めており、完了次第、地元説明会を開催し、できるだけ早期に用地取得を行い、用地のまとまり次第工事に着手していく。
交差点から地区内への進入路については、用地取得が既に完了しており、今年度中に道路の築造工事に着手していく。



国道23号蒲郡バイパス 五井トンネル付近 8月7日貫通予定



国道247号中央バイパス 王子中村交差点工事状況 来年秋には全線開通の予定

Q3. 情報モラル教育の取組について

1日5時間以上のネット利用している「インターネット依存症」が大変多く、他にも「睡眠不足」による健康への影響や「視力の低下」など多くの問題があり、特に「インターネット上のトラブルやいじめ」や「LINEいじめ」が問題である。子供達だけでなく、教員、保護者等の大人も情報機器についての理解を深め、子どもたちを適切に指導できる力を身に付けることは不可欠である。県、市町村や各学校で、また学校教育の中でどのような取組をしていくのか。

A3 (平松教育長答弁)

子どもたちの生活がスマートフォン等の情報通信機器に依存しすぎることがないように、地域が一体となってつくる取組を広げていく。
教育委員会では、中学校や高等学校の教員、保護者を対象とし、「携帯電話・スマートフォンの安心安全利用」をテーマとして、講演会やパネルディスカッション、街頭啓発活動等にも取り組み、「保護者のためのスマホ教室」や、教員対象の「サイバー犯罪防止研修会」などの取組をあらためて県内の学校に周知し、各学校が、これまで以上に家庭、地域と連携・協力して子どもたちの情報モラル教育に取り組むよう働きかけていく。



平松教育長 答弁



Q4. 本県の水産を担う人材の育成について

近年、漁業就業者の高齢化、担い手不足が進み、生産現場における活力の低下は、年々深刻さを増している。漁業者の担い手育成は喫緊の課題である。

漁業に関する知識、技術やさまざまな水産物の活用方策等について学ぶことのできる県立三谷水産高校の役割は大変重要であり、現在も多くの卒業生が本県の水産を支える人材として活躍している。実習船「愛知丸」は、来年10年目を迎え、今後更新の必要性もある。本県の水産の担い手を育成するため、県立三谷水産高校では、今後どのような教育をすすめていくのか。



更新が期待される三谷水産高校 実習船「愛知丸」

A4 (平松教育長答弁)

三谷水産高校は、文部科学省から先進的で卓越した水産教育に関する研究を行うスーパー・プロフェッショナル・ハイスクールに指定され、県立高等学校教育推進実施計画において、同校を、生産から加工、販売までを行う6次産業化のモデル校に指定し、商品開発等の取組を支援していく。

実習船での教育は、漁業の技術、技能の習得だけでなく、判断力や行動力、さらにはコミュニケーション能力等を身に付けさせるという点でも大変有効な活動であり、実習の内容や設備等の充実を図り、時代にふさわしい担い手育成の場になるよう努め、実習船を活用した教育活動を充実させる。

TOPICS トピックス



5月17日 第2回女性熱気球世界選手権大会 知事表敬訪問/愛知県公館に於いて 7月5日~9日開催 倉橋朋子氏チャレンジ 結果41選手中17位



5月24日 蒲郡温室みかん出荷協議会 ホテル明山荘に於いて



5月26日 伊勢志摩サミット 愛知・名古屋歓迎レセプション 名古屋観光ホテルに於いて



5月27日 国道23号蒲郡バイパス 建設促進協議会総会 蒲郡商工会議所に於いて



5月29日 海上自衛隊 東京音楽隊歌姫こと三宅由佳莉さん 高千穂に於いて



公明党県副本部長 里見りゅうじ氏



6月18日 自民党蒲郡支部時局講演会 蒲郡市民会館に於いて



衆議院議員 藤川 政人氏

平成28年度 役職

- 産業労働委員会 委員
- 安心・安全対策特別委員会委員
- 政治倫理審査会 委員

自由民主党愛知県議員団議員連盟

- 消防・地震防災議員連盟 幹事
- 観光議員連盟 幹事
- 農政議員連盟 幹事兼事務局長
- 水産振興議員連盟 幹事兼事務局長
- 県土整備促進議員連盟 幹事兼道路副部長